

授業科目 リハビリテーション医学

【担当教員名】 真柄 彰		対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・ｽﾍﾞ
		開講時期	前期	必修・選択	必修（理学・作業・言語）・選択（ｽﾍﾞ）
		単位数	1	時間数	15
【<概要>又は<一般目標：G I O>】					
リハビリテーション医学の対象となる代表的な疾患・外傷を通じて、リハビリテーション医学の特質である障害学、基本的な診断学、治療学について学習する。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを学習する。					
【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】					
代表的な疾患や外傷について生理学・運動学・高次脳機能学・障害者の心理などの障害に関する機序を理解し、具体的な治療内容についても説明できるようになる。障害に対応するための家庭・社会的環境の評価法とその改善のアプローチを説明できるようになる。					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法	学習課題又は備考	担当教員
1	脳卒中（1）		講義		
2	脳卒中（2）		講義		
3	パーキンソン病		講義		
4	神経筋疾患・脳性麻痺		講義		
5	関節リウマチ		講義		
6	糖尿病		講義		
7	末梢循環障害・義肢		講義		
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	リハビリテーション医学テキスト 第2版	三上 真弘・石田 暉 (編)	南江堂	5,565円	
参考書	目でみるリハビリテーション医学「第2版」	上田 敏	財団法人 東京大学出版会	3,914円	
その他の資料					
【評価方法】 定期試験		【履修上の留意点】			